

要請番号 (JL51523B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	A101 コミュニティ開発		個別	新規 1代目	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ムランガ郡政府農業省

2) 配属機関名 (日本語)

カンダラ・サブカウンティ農業事務所

3) 任地 (ムランガ郡カンダラ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ムランガ郡は、農業が主な経済活動で、住民の多くが農業に従事している。郡政府農業省は、9つあるサブカウンティ農業事務所とともに、農民の持続可能な農業を支援するために様々なプログラムを行い、農民が従来の自給自足農業から、より収益性の高いアグリビジネスへ移行することを目指している。特に乳牛飼育、アボガド栽培、コーヒー栽培に力を入れており、小規模農民グループへの支援を行っている。これまでJICA海外協力隊の派遣は行っていないが、SHEP Biz プロジェクトのパイロット地区としてJICAとの連携を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カンダラ地区は、換金作物としてアボガド、バナナ、マカダミアナッツ、コーヒーなど、食用作物としてメイズ、豆類、地域伝統野菜を栽培している地域。小規模農家は、バナナを使った加工食品を作り販売している。配属先は原材料となるバナナ栽培にかかる支援を行っているが、オフィサーの数が少なく、小規模農家の加工食品作り、及び収入向上支援まで行うことができない。隊員には、同地域の小規模農家の課題抽出・解決の知見をアグリビジネスオフィサーに共有するとともに、地域にモデル農家を作ることも求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は自身の得意分野を活かし、地域の小規模農家や生産者グループの収入向上につながる活動を行う。

- 小規模農家や生産者グループの調査。(現状把握・課題抽出)
- 商品開発、付加価値付与、販路開拓に関する助言・提案。
- 原材料となる農産物の生産、加工に関する助言・提案。
- 公立学校での農業クラブ指導。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所、机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

サブカウンティ農業オフィサー(女性、50代)、地区農業オフィサー(男性2名、女性1名、30代)

【活動対象】

コミュニティの農家グループ、農業クラブで関わる小学校の子どもたち

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・地域社会を対象とする活動の経験
- ・営業や販促、商品開発の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（10～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

[SHEPアプローチ](#)

SHEPアプローチについては、ケニア着任後に勉強する機会がある。

【類似職種】

- ・マーケティング
- ・野菜栽培

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。